

江津市で行われる「社会教育」の基本理念

- 生涯を通じた学びによる自己の成長は、人との関わり・絆により他者の成長にもつながり、さらに社会全体の成長にもつながること。
- 地域の絆を育むためには、地域課題に関心をもち、地域の人がお互いに支えあう社会の創造に、積極的に関わろうとする態度が大切であり、それが自己の成長につながる。
- お互いに成長しあい、支えあう社会のために、それぞれが少しずつ役割を引き受け、社会全体の幸福に貢献（Give&Giveの精神）しようとする。

◆社会教育の場における約束

- ①積極的に関わる
- ②相手を尊重する
- ③秘密は守る

中期計画の目標 (あるべき将来像)	基本方針 (計画の方向性)	基本方針 (方針の手段)	基本方針 (方針のポイント)	活動内容 (方針の具体化・事業のねらい)	事業名 (目的のため活用する事業等)	区分 (特に対象となる部分)	区分別のクリアすべき課題(世代)	
自分の住む地域を好きになれる笑顔のまち	I 地域を知って、地域を好きになるための共育の推進	50	1	子どもたちが地域への愛着と誇りを育むための学習の推進	子どもと大人の関わり合いの中で、地域のおもいを伝えていくことが大切	(1) 学校支援地域本部事業	【学教世】【学支活】	
			2	地域住民として子どもの成長に関わることで生まれる大人の学びの場づくり	自分の住む地域を、楽しく、体験的に知り、思いを同じくする仲間をつくるのが大切	(2) 教育コミュニティ創造ふるさと学習支援事業1	【学教世】【地コミ】	
			3	地域の伝統文化に携わることで得た知識、技術、人脈を地域で活かす機会の整備	子どもへの伝承と、地域住民への理解を進め、ふるさとへの愛着と誇りを育むことが大切	(3) 放課後子ども教室推進事業1 (4) 放課後子ども教室推進事業2	【学教世】【放支活】 【子育て世】【地貢世】	
			4	職業で得た知識、技術、人脈を地域で活かす機会の整備	地域での学びの場を積極的に作り出すことが大切	(5) 社会教育活動支援事業1 (6) 未来を拓く江津塾事業	【社貢世】【地貢世】 【学教世】【次継世】	
	II それぞれの多様な人生経験を活かした地域活動の活性化	30	33	3	地域の伝統文化に携わることで得た知識、技術、人脈を地域で活かす機会の整備	子どもへの伝承と、地域住民への理解を進め、ふるさとへの愛着と誇りを育むことが大切	(7) ふるさと教育推進事業 (8) 文化活動支援事業 (9) 出前講座事業(文化振興係担当部分)	【学教世】【次継世】 【地貢世】【次継世】 【すべての世代共通】
				4	職業で得た知識、技術、人脈を地域で活かす機会の整備	地域での学びの場を積極的に作り出すことが大切	(10) 出前講座事業 (11) 教育コミュニティ創造ふるさと学習支援事業2	【学教世】【社参世】 【社貢世】【地貢世】 【地コミ】【学支活】
				5	得意なスポーツを通して得た知識、技術、人脈を地域で活かす機会の整備	スポーツを通じたコミュニケーション機会の拡大が大切	(12) 総合型地域スポーツクラブへの支援 (13) 社会体育振興事業 (14) スポーツ推進委員活動事業	【すべての世代共通】 【すべての世代共通】 【すべての世代共通】
				6	地域の進むべき方向性を地域のみならず考え、共有する仕組みづくり	大人同士が、情報交換、意見交換しながら良好な人間関係を築いていくことが大切	(15) 地域ファシリテーター育成講座(新) (16) 社会教育活動支援事業2 (17) 家庭教育支援事業【親学講座の普及】	【地貢世】【地コミ】 【地貢世】【地コミ】 【子育て世】
III お互いが助け合い、安心して暮らすためのつながりづくり	70	33	5	得意なスポーツを通して得た知識、技術、人脈を地域で活かす機会の整備	スポーツを通じたコミュニケーション機会の拡大が大切	(18) 家庭教育支援事業【家庭教育支援チーム】 (19) ボランティアバンク事業	【子育て世】 【学教世】【社関団】	
			6	地域の進むべき方向性を地域のみならず考え、共有する仕組みづくり	大人同士が、情報交換、意見交換しながら良好な人間関係を築いていくことが大切	(20) 青少年健全育成関係事業 (21) 土曜日の教育支援活動推進事業 (22) 教育コミュニティ創造ふるさと学習支援事業3	【社関団】 【学教世】【地コミ】 【学教世】【子育て世】	
			7	地域福祉を目的とする機関どうしの、めざす将来像と情報を共有する機会の整備	関係団体が集まり、協働する機会を通じて、お互いの理念や得意分野を知ることが大切	(23) 子ども読書活動の推進	【学教世】【読普活】	
			8	子どもの成長に、学校・家庭・地域が協働で取り組む体制づくり	それぞれが、無理せず、できることから活動し、楽しさ、やりがいをもつことが大切			
IV 子どもが育ちやすく高齢者も住みやすい協働のまち	50	30	7	地域福祉を目的とする機関どうしの、めざす将来像と情報を共有する機会の整備	関係団体が集まり、協働する機会を通じて、お互いの理念や得意分野を知ることが大切			
			8	子どもの成長に、学校・家庭・地域が協働で取り組む体制づくり	それぞれが、無理せず、できることから活動し、楽しさ、やりがいをもつことが大切			

区分別のクリアすべき課題(世代)	
学校教育世代 【学教世】	社会参加世代 【社参世】
・放課後等の楽しい居場所と自由な時間が必要 ・地域の家庭への理解とサポート	・職場の確保 ・自分の住む地域に目を向けることが必要 ・同世代が集える場が地域に必要
子育て世代 【子育て世】	社会的責任世代 【社貢世】
・親同士のつながりが必要 ・親子の触れ合いの時間が必要 ・子育てについて相談する場が必要	・人との関わりをもつスキルを学ぶ必要 ・地域の良さと地域の活動に目を向ける機会が必要
地域貢献世代 【地貢世】	次世代継承世代 【次継世】
・地域活動の参加が二極化 ・活動を広げるためのフォローが必要 ・地域課題に応えた活動が大切	・次の世代への知識、技能の継承 ・高齢者を取り巻く厳しい状況に対するフォローの仕方の検討が必要

区分別のクリアすべき課題(活動)	
地域コミュニティ 【地コミ】	社会教育関係団体 【社関団】
・地域の情報をみんなで共有することが必要 ・子どもの体験活動に地域の大人が関わる活動が大切	・効果的な活動のための組織、体制の見直しが必要 ・構成員の拡大と育成 ・活動内容の周知理解
読書普及の活動 【読普活】	学校支援活動 【学支活】
・子どもだけでなく大人への読書普及 ・読書機会の拡大と場の整備	・連携を強めるための取り組みが必要 ・連携を取るための人材が重要
放課後支援活動 【放支活】	家庭教育支援活動 【家支活】
・保護者への、理解と参画の呼びかけが必要 ・より多くの地域の方の協力が必要	・地域、学校、保護者同士のコミュニケーションを増やすことが必要 ・安心して相談できる場所が必要

○ふるさと・キャリア教育の取組  
江津の「ひと・もの・こと」をいかした学習活動をとおして、ふるさとへの愛着と誇りを育むとともに、今の学びと未来の生活のつながりを常に意識して、子どもたちの自立をめざす教育

○人権意識涵養の視点  
お互いに成長しあうためには、だれもがお互いに認めあい、表面的な情報に捉われず、それぞれの考えや異なる意見を理解しようとする態度を大切にする。